

統合研究院・セキュアマテリアル国際ワークショップ
～モビリティ（自動車）社会の安全と安心～
プログラム

日 時：平成 20 年 3 月 25 日（火）10：00～17：30
場 所：東京工業大学 大岡山キャンパス 情報理工学研究科大会議室、西 8-10 階
東京都目黒区大岡山 2-1-2-1 （東急目黒線・大井町線 大岡山駅）
主 催：統合研究院
共 催：応用セラミックス研究所
備 考：参加無料

<趣旨>

素材開発は絶えず日本経済を牽引する役割を担ってきた。統合研究院では、今後の我が国産業の持続的発展に向けて、社会及び個人の安全安心を確保するという価値観の高まりを無視することはできず、そのために材料が担うべき役割は大きいとの認識のもとに“セキュアマテリアル”というコンセプトを提唱している。本国際ワークショップでは、地球環境問題の深刻さが叫ばれる中、我が国が提唱する「自動車燃料多様化計画」を基軸に、エネルギー・地球環境問題、リサイクル・希少資源確保、交通安全など、材料開発と関連が深いモビリティ分野の課題について、安全安心に対する価値観に基づいた材料開発の取り組み、目指すべき目標を問い直す。

<プログラム>

（10：00-11：00）

開 会 近藤 建一 東京工業大学応用セラミックス研究所 所長

招待講演（40 分） 「米国のバイオ燃料戦略」 バテルジャパン(株) 社長 G.M.ストークス

講演会

I．エネルギー・地球環境問題（11：00-12：30）

「次世代・自動車燃料イニシアティブ」

資源エネルギー庁 資源燃料部 燃料政策企画室長 成瀬 茂夫

「自動車に関わる環境性能向上技術の動向」

（独）交通安全環境研究所 環境研究領域 研究員 川野 大輔

「熱から電子へのエネルギー転換」

（株）豊田中央研究所 材料分野 主任研究員 梶野 勉

II．リサイクル・資源問題（13：15-14：15）

「資源の持続可能性と元素戦略」

（独）物質・材料研究機構 材料ラボ 元素戦略クラスター長 原田 幸明

「車のリサイクルの現状と課題」

トヨタ自動車（株）材料技術部 松田 雅敏

III．大気汚染問題（14：15-15：15）

「大気質の環境規制の動向と自動車」

(株)三菱化学安全科学研究所 リスク評価研究センター長 加藤 順子

「中国における大気汚染問題」

国立環境研究所 環境健康研究領域 総合評価研究室 田村 憲治

IV. 交通事故安全 (15 : 30-16 : 30)

「自動車の衝突安全の概要」

(独)交通安全環境研究所 自動車安全研究領域 上席研究員 米澤 英樹

「自動車の交通事故防止対策」

トヨタテクニカルディベロップメント(株)第3ボデー設計部長 橋本 和典

V. パネルディスカッション (16 : 30-17 : 30)

「“安全安心”な材料開発の目標および取り組み」

司会進行 東京工業大学 統合研究院 教授 石川 正道

閉 会

お申込み

次のURLからウェブ上で申し込みできます。必要事項をご記入の上ご送信ください。

<http://www.iri.titech.ac.jp/securematerial/form.html>

以 上